

平成21年度決算に基づく 健全化判断比率・資金不足比率を公表します

問合せ 財政課財政係（内線2423・2426）

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成21年度決算に基づき、財政指標（健全化判断比率（表4）および資金不足比率（表5））を算定し、監査委員の審査を受けて議会に報告するとともに公表しています。

比率が基準を下回ると「健全」に区分され、基準を上回ると「早期健全化」「財政再生」「経営健全化」に区分されます。基準を上回ってしまうと、計画を策定し早急に改善に取り組みなければなりません。久喜市は全ての指標で基準を下回り、「健全」に区分されました。

表4 健全化判断比率

①から④までの指標で、それぞれの比率に応じて「健全」「早期健全化」「財政再生」の3段階（④は財政再生段階なし）に区分されます。

- ①実質赤字比率 一般会計などの実質収支額が赤字となった場合に生じるもので、市税や普通交付税など通常収入が見込まれる財源の合計に対する赤字額の割合を表します。財政運営の深刻度を示します。
- ②連結実質赤字比率 一般会計、特別会計、公営企業会計すべての会計の収支を合算した結果赤字となった場合に生じるもので、市税や普通交付税など通常収入が見込まれる財源の合計に対する赤字額の割合を表します。市全体としての財政運営の深刻度を示します。
- ③実質公債費比率 一般会計、公営企業会計、一部事務組合などで借り入れたお金の返済額（元金および利子）が、市税や普通交付税など通常収入が見込まれる財源の合計に対しどれだけの割合を占めているのかを表しています。資金繰りの危険度を示します。
- ④将来負担比率 一般会計、公営企業会計、一部事務組合などが将来負担すべき借入金の返済残高など負債の合計が、市税や普通交付税など通常収入が見込まれる財源の合計に対しどれだけの割合を占めているのかを表しています。将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。

指標	久喜市	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率 ① 実質赤字比率	-	11.87%	20.00%
② 連結実質赤字比率	-	16.87%	40.00%
③ 実質公債費比率	12.2%	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	113.6%	350.0%	

※①②については、実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「-」（該当なし）で表示しています。

表5 資金不足比率

公営企業会計毎に算定するもので、「健全」「経営健全化」の2段階に区分されます。公営企業の資金不足が、公営企業の財政規模である料金収入の規模に対しどれだけの割合を占めているのかを表しています。経営状況の深刻度を示します。

指標	会計名	久喜市	経営健全化基準
資金不足比率	下水道事業特別会計	-	20.0%
	農業集落排水事業特別会計	-	
	土地区画整理事業特別会計	-	
	水道事業会計	-	

※いずれの会計においても赤字額を生じていないため「-」（該当なし）で表記しています。

東北自動車道の夜間通行止め

久喜IC（インターチェンジ）～岩槻IC
 11月16日（火） 21時～11月17日（水） 5時30分
 11月17日（水） 21時～11月18日（木） 5時30分

※荒天の場合は翌日以降に順延

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）建設に伴う、久喜白岡ジャンクション（JCT）橋梁架設工事のため、東北自動車道の久喜ICから岩槻ICまでの上下線で夜間通行止めを行います。

迂回路 主に県道3号線（さいたま栗橋線）と国道16号線ですが、下り線の大型車は一部通行できない箇所があるため、国道4号線を経由して加須ICまで迂回をお願いします。混雑が予想されるため、時間にゆとりをもってお出かけください（左図参照）。

その他 周辺地区にお住まいの皆さまには、工事の様態をご覧いただけるように調整を進めています。詳しくはお問い合わせいただくか、E-NEXCOドライブプラザ（<http://www.driveplaza.com/>）をご覧ください。

問合せ NEXCO東日本お客様センター
 ☎0570-024-024（24時間）

